

早稲田佐賀校友会報

早稲田佐賀校友会

会長 坂田 憲治



いつも校友
会の活動にご
協力頂き、ま
ことにありが
とうございま
す。

この度、新型コロナウイルス感染症拡大により自粛が続く、先の見えない毎日に不安を抱いておられることと思いますが、元氣にお過ごしでいらつしやいますよう、願っております。

さて、早稲田佐賀学園が創立されて早や10年の歳月が流れました。先日、10周年記念式典が挙行されました。校友会を代表して式典に出席させていただきました。開校当時と全く変わらぬ校舎や私が卒業してから増築された教室・施設・附設寮「八太郎館」の姿を見て、心から安堵しこれからの学園発展を力強く期待しているところでございます。

校友会としては開校10周年記念式典と合わせて、同窓会を企画しておりましたが、残念ながら中止とさせていただきます。代案の企画となりますが、ビデオメッセージの作成を行っております。後日、各学年の代議員から連絡があると思いますので、楽しみにしておいてください。

また、次の10年に向けて、学校事務局からの独立・校友会の組織変更・支部編成など校友会は大きく変化した1年となりました。卒業生も約1300名になり、学校側と卒業生を繋ぐ架け橋として、より一層の精進を重ねてまいります。これまで以上に、卒業生の皆様のお力をお借りすることになると思っています。

在校生の健やかな成長と母校の発展のためにも早稲田佐賀校友会の活動へのご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

早稲田佐賀校友会

副会長 重松 諒



日頃より校友会の活動にご理解とご協力、誠にありがとうございます。副会長と九州支部長の2期生・重松諒です。

今年はどうな1年になったでしょうか。思ったような1年ではなかった、ゆつくり過ぎず時間が増えた、生活スタイルに大きな変化があったなど様々だと思います。私たち校友会は開校10周年に向けイベントを企画しましたが、残念ながら校友の皆様と祝うことができませんでした。去る10月の開校記念式典の際、土田健次郎初代理事長から「君たち卒業生が集い祝うべきだ」というお言葉を頂きました。校友と早稲田佐賀の懸け橋として、また皆様と集えるような日が来た時には、同窓会等を企画運営ができるように校友会メンバーで力を合わせて日々活動していく所存です。今後も校友会へのご協力よろしくお願ひします。

早稲田佐賀校友会

副会長 伊東 巧平



平素より校友会へのご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。校友の皆様におかれましては、Withコロナの生活様式の中でも、変わりなく活躍のことと拝察いたしております。

さて、今年には校友会にとって大きな分岐点でした。九州支部設立や事務局からの独立など変化の多い1年でしたが、次の10年に向けた準備が着々と進んでいると確信しております。

去る10月には開校10周年記念式典が挙行され、石碑を寄贈しました。卒業後幾度となく足を運んでおりますが、改めて、過ぎる時間の早さに驚き、そして確実に進化してゆく母校に頼もしさを感じました。今後も母校の発展に寄与する存在であるよう、校友会を盛り上げていく所存でございます。皆様のご尽力あつての校友会です。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

早稲田佐賀中学校高等学校

校長 吉江 修



2020年1月発行の校友会報では、2019年4月の校長就任を受け、「入学式に始まった学校内外の1年分の行事をまもなく一通り経験することになります」とご挨拶しました。

しかし、その後の新型コロナウイルス感染症拡大の影響でやむなく卒業式をはじめとして様々な行事が中止となり、また学校全体も休校となるなど、いまだ校長として年間行事のすべてを経験していません。卒業生のみならず、ご無事にお過ごしであることを心から願っております。

さて、このような状況下ではありましたが、去る10月1日に早稲田佐賀中学校・高等学校開校10周年記念式典が無事に執り行われました。式典では、早稲田大学から田中総長、来賓として森元首相、山口佐賀県知事、峰唐津市長、国会議員の古川様、山下様から、ご挨拶とご祝辞をいただきました。

また、式典の前日には、校友会から寄贈していただいた記念碑の除幕式が行われました。記念碑は、毎日登校する生徒たちの目に触れるよう、管理棟正面玄関に置かれ、その表には建学の精神である「学問の独立」「進取の精神」「地球市民の育成」の文字が鮮やかに彫られています。今後校友会の変わらぬご支援をお願い申し上げます。



早稲田佐賀中学校高等学校

教頭 迎 佳和



今年度、本校が創立して10年が経過しましたが、未来に向かって新たな一歩を踏み出そうとした矢先のコロナショックで、私たち教育現場は大きな影響を受け、生徒たちにとっても厳しい状況が続きました。そのような中、4月早々にはオンラインでの授業を開始し、分散登校や行事の見直しなどができました。というよりも、学校を動かすことができませんでした。そして学びを止めてはいけないと思いましたが、生徒たちに何とか学習の機会を与えたいという気持ちと、本校を築立っていった大勢の卒業生の存在があったからだと感じます。在校生の生徒は勿論ですが、やはり卒業生の存在の大きさを改めて感じました。これからもどうぞ母校の生徒達を温かく見守って下さい。

さて、皆さんにちよつと別の話をしましょう。私が尊敬する西洋音楽界の音楽家に、ドイツイ三大Bと称される「ブラームス」という作曲家がいます。19世紀後期ロマン派を代表する有名作曲家で、交響曲や管弦楽曲、室内楽曲など多くの作品を残しました。彼はかの有名なベートーヴェンを崇拜しており、ベートーヴェンが残した9つの交響曲に匹敵するものでなければならぬと意識するあまり、自身の交響曲第一番の完成には21年もの歳月を費やしたと言われています。私は大学時代に学んだ西洋音楽史の授業でこのことを知り、ブラームスについて大変興味を持ちました。その後は彼の多くの作品に触れ、その時代や周囲の音楽家、作風に至る様々に心を調べ、遂には生家や別荘まで訪れるほど好きになっていました。ベートーヴェンも偉大な作曲家に間違いはないのですが、これだけ長年に渡り、信念を持って一つの楽曲作成に力を注いだこのブラームスは、私にとって音楽界のヒーローに映りました。

私は皆さんにもこのブラームスのように、「希望」「情熱」「信念」を持つて何かを成し遂げようとする力を身に付け、周囲から「憧れられる人」になってもらえたら嬉しいのです。そして皆さんこそ、社会をリードできる人材だと確信していますので、是非頑張ってくださいと思います。卒業生の皆さんのこれからの更なる飛躍と早稲田佐賀校友会の更なる発展を心より祈念しております。

収支決算書

2019年4月1日から2019年3月31日まで

| 項目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|-----------------|-----------|-----------|---------|
| 卒業生会費 (20,000円) | 3,200,000 | 3,200,000 | 0 |
| 年会費 (2,000円) | 136,000 | 130,000 | -6,000 |
| 卒業記念品代 | 320,000 | 320,000 | 0 |
| 広告収入 | 10,000 | 0 | -10,000 |
| 雑収入 | 0 | 0 | 0 |
| 受取利息 | 280 | 194 | -86 |
| 収入合計 | 3,666,280 | 3,650,194 | |

| 項目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|------------|------------|------------|----------|
| 消耗品費 | 10,000 | 330 | -9,670 |
| 用品費 | 0 | 0 | 0 |
| 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 |
| 旅費交通費 | 610,000 | 542,972 | -67,028 |
| 通信運搬費 | 170,000 | 129,960 | -40,040 |
| 印刷製本費 | 200,000 | 158,400 | -41,600 |
| 使用料・賃借料 | 20,000 | 0 | -20,000 |
| 会議費 | 30,000 | 0 | -30,000 |
| 行事費 | 50,000 | 0 | -50,000 |
| 報酬・委託・手数料 | 10,000 | 2,852 | -7,148 |
| 事務管理費 | 335,400 | 335,400 | 0 |
| 奨学費 | 0 | 0 | 0 |
| 教育活動支援費 | 200,000 | 32,400 | -167,600 |
| 広告費 | 25,000 | 21,600 | -3,400 |
| 卒業記念品代 | 320,000 | 346,000 | 26,000 |
| 雑費 | 0 | 0 | 0 |
| 予備費 | 100,000 | 0 | -100,000 |
| 奨学金積立 | 200,000 | 200,060 | 60 |
| 教育活動支援費積立 | 200,000 | 200,072 | 72 |
| 周年事業費積立 | 200,000 | 200,072 | 72 |
| 支出合計 | 2,680,400 | 2,170,118 | |
| 当年度収支超過額 | 985,880 | 1,480,076 | 494,196 |
| 支出合計 | 3,666,280 | 3,650,194 | |
| 前年度繰越収入超過額 | 16655196 | 16655196 | 0 |
| 翌年度繰越収入超過額 | 17,641,076 | 18,135,272 | 494,196 |

事業報告と計画

2019年度事業報告

- ・高校野球部の夏の大会への応援広告協賛
- ・東京研修旅行時のキャンパスツアーの協力
- ・中学・高校入試の協力
- ・校友会入会式実施 (2/28)
- ・会報の発行
- ・卒業式出席

2020年度実績と予定報告

(2020年度事業計画)

- ・10周年記念関東・九州同窓会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- ・10周年記念式典への参加
- ・記念碑の寄贈
- ・高校野球部の夏の大会への応援広告協賛
- ・中学・高校入試の協力
- ・校友会入会式実施 (2/28)
- ・会報の発行
- ・卒業式出席
- ・校友会HPのリニューアル

校内でのコロナ対策

オゾン脱臭器「エアバスター」の設置について

「エアバスター」を学校及び寮に寄贈して頂きました。オゾンは残留性がなく、酸素でできていることから安全性が高いとされており、このオゾンの力が様々な菌やウイルスを除菌・分解するので、感染症予防に対して非常に効果的です。



この製品は、全国の病院や宿泊施設、工場、学校などに設置され、すでに多くの効果が実証されています。本校では教室や寮内に設置され、24時間作動しています。

お知らせ

卒業生からのメッセージを募集しています。近況報告など、メッセージをお寄せください。

お寄せいただいたメッセージの中から卒業生のコーナーを設けられるようにしたいと思います。

また、皆様から新聞の企画を募集いたします。新聞で取り上げて欲しい企画がありましたら事務局までご連絡ください。

お願い

連絡先や住所に変更が生じた場合は、事務局までご連絡を賜りますようお願い致します。また、卒業後にご連絡先をメールにまだご登録頂いていない方は、事務局までメールにてご連絡ください。

メールアドレス用 QRコード



就職先調査を行っています。卒業生の方で就職された方は、

talumni@wasedasaga.jp までお知らせください。

次回の発行は、2021年12月頃を予定しています。

役員紹介

| | |
|-------|--------|
| 会長 | 坂田 憲治 |
| 副会長 | 重松 諒 |
| 副会長 | 伊東 巧平 |
| 会計 | 島林 秀伎 |
| 会計 | 小林 大智 |
| 監事 | 小泉 萌子 |
| 監事 | 草場 峻吾 |
| 代議員 | |
| 一期 | 石黒 元規 |
| | 小泉 萌子 |
| | 坂田 憲治 |
| | 笹津 敏暉 |
| | 島林 秀伎 |
| | 西田 理史 |
| 二期 | 小林 大智 |
| | 重松 諒 |
| | 森山 青空 |
| 三期 | 秋元 理帆 |
| | 田中 謙伍 |
| | 田中 知里 |
| | 森田 渙 |
| | 伊東 巧平 |
| 四期 | 草場 峻吾 |
| | 田中 悠之介 |
| | 今西 健太 |
| | 水地 巧騎 |
| 五期 | 高田 幸毅 |
| | 重信 早希 |
| 七期 | 笹津 敏暉 |
| | 大西 正泰 |
| 九州支部長 | 重松 諒 |
| 特別会員 | 島本 幸三 |